

様式コード
4 6 3 5



国民年金保険料免除・納付猶予申請書

日本年金機構理事長 あて 令和 年 月 日

以下のとおり免除・納付猶予を申請します。
 また、配偶者および世帯主の記入に漏れがないこと、前年所得の記入内容に誤りがないことを申し立てします。
 この申請に必要な本人、配偶者および世帯主に関する情報（所得情報、生活保護受給情報等）の確拠について、市区町村（前住所地等を含む）および日本年金機構に委託します。

〒 Address in Okinawa
 住所： _____
 被保険者氏名： Your name 印
（被保険者本人が自署した場合は押印は不要です）

指定全額免除申請事務取扱者	市区町村	日本年金機構

基礎年金番号（10桁）で申請する場合は「①個人番号（または基礎年金番号）」に左詰めで記入してください。

A 基本情報	① 個人番号 <small>（または基礎年金番号）</small>	② 電話番号	1. 自宅 2. 携帯電話 3. 勤務先 4. その他
	③ 被保険者氏名 <small>（フリガナ）</small>	④ 被保険者生年月日	5. 昭和 7. 平成
	⑤ 配偶者氏名 <small>（フリガナ）</small>	⑥ 配偶者生年月日	5. 昭和 7. 平成
	⑦ 世帯主氏名 <small>（フリガナ）</small>	※ 世帯主氏名は被保険者または配偶者以外が世帯主である場合にご記入ください。	
	⑧ 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 被中居された住所（申請年の1月1日時点等）が現住所と異なる場合は、その住所を記入してください。 ◆ 配偶者が別世帯の場合は、配偶者の個人番号（12桁の番号）も記入してください。 ◆ 申請期間中の世帯状況に変更（結婚・離婚・世帯主変更等）があった場合は、変更事由、対象者氏名および変更年月日等を記入してください。 	

098-966-2271

Date of birth

Family name Last/Middle name

B 免除区分	⑨ 免除区分	◆ 免除区分は基本的に記入不要です。記入がない場合は、以下の免除区分について1～5の順に全て記載します。該当を希望しない免除区分がある場合は、該当する数字を「×」で抹消してください。 ※ 「納付猶予」は、まだ未済の期間が対象となり、年金を受け取るために必要な期間に算入されます。「納付猶予」の審査標準を変更する場合は、その旨を「参考欄」欄に記入してください。				
	⑩ 申請期間	1. 全額免除 <small>（保険料全額を免除）</small>	2. 納付猶予 <small>（保険料納付を猶予）</small>	3. 4分の3免除 <small>（保険料1/4納付が必要）</small>	4. 半額免除 <small>（保険料1/2納付が必要）</small>	5. 4分の1免除 <small>（保険料3/4納付が必要）</small>
	⑪ 前年所得 <small>（⑩の前年）</small>	被保険者：1. なし 2. あり（5万円以下） 3. あり（5万円超）⇒ 16歳以上19歳未満の扶養親族（あり・なし） 配偶者：1. なし 2. あり（5万円以下） 3. あり（5万円超）⇒ 16歳以上19歳未満の扶養親族（あり・なし） 世帯主：1. なし 2. あり（5万円以下） 3. あり（5万円超）⇒ 16歳以上19歳未満の扶養親族（あり・なし）	被保険者：1. あり 2. なし 3. 不明 配偶者：1. あり 2. なし 3. 不明 世帯主：1. あり 2. なし 3. 不明			
	⑫ 特例認定区分 <small>（1月1日現在適用）</small>	被保険者：1. 失業 平成 年 月 日 ⇒ 雇用保険加入（あり・なし） 2. 天災等 3. その他（ ） 配偶者：1. 失業 平成 年 月 日 ⇒ 雇用保険加入（あり・なし） 2. 天災等 3. その他（ ） 世帯主：1. 失業 平成 年 月 日 ⇒ 雇用保険加入（あり・なし） 2. 天災等 3. その他（ ）				
	⑬ 継続希望区分	1. 「全額免除」または「納付猶予」が承認された場合は、翌年度以降も同じ免除区分での免除申請を希望します。（はい・いいえ） 2. 1で「はい」と回答した方に伺います。納付猶予が承認された次の年度において全額免除の審査標準に該当する場合、その年度以降は全額免除を希望しますか。（はい・いいえ）				

※ ⑩および⑫欄は「所得の中立書」として取り扱います。必ず記入してください。

申請または非該当の審査事項について、世帯の「B 特記事項」欄に記載ください。